

【令和3年度の主な活用事業】（決算ベース）

1 被災者生活支援や住宅の対策 活用額 0.1 億円

（生活等に係る施設等整備） 4 百万円

■復興推進費[復興防災部]

復興推進プランに基づく取組の着実な推進を図るほか、復興に係る取組を通じて得た教訓・知見を取りまとめ、情報発信を行うもの。

2 被災者雇用確保・産業の振興 活用額 0.8 億円

（地域産業の復旧・復興） 5 百万円

■新しい三陸の地域産業展開事業費[商工労働観光部]

ものづくり産業の生産性向上の支援、新たな交通ネットワークの活用による国内外への地元企業の販路拡大と競争力の強化を支援するもの。

（中小企業等の再生） 8 百万円

■中小企業等復旧・復興支援事業費[商工労働観光部]

被災事業者が一体となって復旧・復興を図る事業を行う場合に、当該事業に不可欠な施設等の復旧・整備に要する経費に対して国と県が連携して補助するもの。

（復興に向けた基盤づくり） 67 百万円

■ILC推進事業費[ILC推進局]

国際リニアコライダー（ILC）の実現に向け、受入環境整備に取り組むとともに、国内外への情報発信等を行うもの。

■復興情報発信事業費[復興防災部]

県内外の多様な主体との連携の下に復興を推進するため、復興フォーラムの開催や復興を担う人づくり、いわて復興だよりの発行など、復興に関する重層的な情報発信を行うもの。

3 教育の再生・充実 活用額 1.1 億円

（子どもたちの教育の確保・充実） 112 百万円

■東日本大震災津波伝承館管理費[復興防災部]

東日本大震災津波伝承館の施設管理、展示解説、企画展示、教育普及事業等を実施するもの。